



児童たち、集中しています！

小学校で環境出前講座を実施

(一社) 熊本県産業資源循環協会青年部会

7月15日(金)、(一社)熊本県産業資源循環協会青年部会が長洲町立六栄小学校で4年生を対象に今年度初(通算12校目)の環境出前講座を実施し、長洲町教育委員会が授業を視察される中、青年部会員6名、事務局2名で授業を行いました。

1限目は、県内の不法投棄の現状を実際の写真を用いて勉強し、排出されるゴミの量について学んでもらい、ゴミを減らすために最も大切な分別作業を実際のゴミを使って長洲町の分別ルールで児童たちに挑戦してもらいました。

2限目は、屋外に場所を移し、パッカー車を用いて車両の仕組みや注意事項を説明し、ゴミの投入体験を行いました。

最後は、1日の学習を通じて学んだことを振り返り、ゴミに対して感じたことや今後の取り組みについて児童たちに書いてもらい「約束の木」を作成しました。

平成25年度から当青年部会独自で行っていた環境出前講座も今年度からは熊本県下小学校の授業に組み込まれる「環境学習プログラム」としてスタートしています。次回は、9月に熊本市内の小学校で実施予定ということです。



1日のまとめを「約束の木」に



パッカー車を使ったゴミの投入体験